

おち町

議会だより OCHI TOWN

No 106

2013 (H25) 11/1
高知県越知町議会



**慌てなよ!
けんど急いでよ!**

「縄ない競争」は慣れた人と慣れない人の差が
勝敗を大きく左右する
明治地区ぐるみ運動会(10/20)=10面参照

9月定例会

平成25年度一般会計補正予算3億3783万円

2P **町民体育館大規模改修1億9450万円**

6P **財源は有効に使ったか**(決算審議)

11P **教育や防災**など5人が問う(一般質問)

ピックアップ

一般会計補正3億3783万円

9月定例会は、13日から19日まで開き、平成25年度一般会計補正予算など5件を可決。平成24年度各会計決算10件を認定。専決処分1件を承認しました。

また、議員提案の「道州制導入に断固反対する意見書」〔9面に関連記事〕を全会一致で可決し、一般質問〔11面から〕は5人が教育や防災などの町政課題について執行部をただしました。

安心できるスポーツ施設〔15面に関連記事〕

町民体育館の耐震補強・大規模改修に1億9450万円



町民体育館は町内外のスポーツ活動などにほとんど毎日利用されている

平成25年度9月補正予算

会計名	補正額	総額	賛否
一般会計	3億3783万円	53億7560万円	賛成9、反対1
簡易水道事業特別会計	262万円	1985万円	賛成全員
蚕糸資料館事業特別会計	4万円	23万円	賛成全員



補正予算

デジタル防災行政無線 屋外子局を増設700万円 【9面に関連記事】



放送施設が増設される中町駐車場

仁淀川森林組合に出資金

【14、15面に関連記事】

越知町1000万円
佐川町1000万円
仁淀川町3000万円

3町で5000万円



仁淀川森林組合吾川支所(仁淀川町)

Contents No.106 Nov 2013

- 02 平成25年度補正予算ピックアップ
町民体育館の大規模改修
- 03 仁淀川森林組合に出資金
- 04 平成24年度決算
一般会計歳出47億3787万円
- 06 決算審議
財源は有効に使ったか
- 09 意見書
道州制に断固反対
- 10 こんなことが決まったぜよ
鳥獣被害を防ぐ実施隊
- 11 一般質問
教育や防災など5人が問う
- 17 追跡!
誰でも乗れるバス運行を
議会ですこんには
- 18 太極拳で心も体も健康に

強い農業づくり交付金事業 県補助金6072万円



西村農園のビニールハウス(佐川町庄田)



次々と袋詰めされ県内外に出荷される

ミツバ栽培のレンタルハウス
【9面に関連記事】

平成24年度一般会計歳出決算47億3787万円

越知中屋体と防災無線を整備

監査委員意見・要旨 (池裕生・寺村晃幸)

一般会計

前年度に比べて、歳入が5億256万円、歳出が5億5024万円の増額となっている。

歳出の増額は、越知中屋内運動場・プール改築工事とデジタル防災行政無線整備事業が主な要因で、それに伴う歳入は、町債(借金)が104.6%増、国庫支出金が76.8%増となっている。国・県の支出金と地方交付税、町債に大きく頼った財政で、自主財源の乏しさが顕著である。

町税収入額は4億5870万円で、徴収率は94.9%。不納欠損額は減少傾向である。

水道会計

総費用を抑えたことで、純利益が前年度より330万円増額した。

越知上水道に今成簡易水道を統合するための影響で有収水量率が74.5%(前年度82.5%)と低下したが、今後は改善が見込まれる。

下水道会計

水洗化率は平成24年度末で53.0%(前年度51.8%)と微増。引き続き加入促進を図り、目的達成を望む。

国保会計

税収額は1億3560万円で、前年度より632万円減額している。

不納欠損額が131万円増額しており、徴収努力を望む。

平成24年度会計別決算額

会計名	歳入	歳出	
一般会計	48億2710万円	47億3787万円	
特別会計	簡易水道	7224万円	7217万円
	国民健康保険	8億5381万円	8億4956万円
	下水道	1億3977万円	1億3969万円
	土地取得	43万円	43万円
	蚕糸資料館	31万円	31万円
	自然の森博物館	2723万円	2723万円
	介護保険	10億9025万円	10億7599万円
	後期高齢者	1億1005万円	1億860万円
企業会計(水道事業)	4941万円	4310万円	
合計	71億7060万円	70億5495万円	

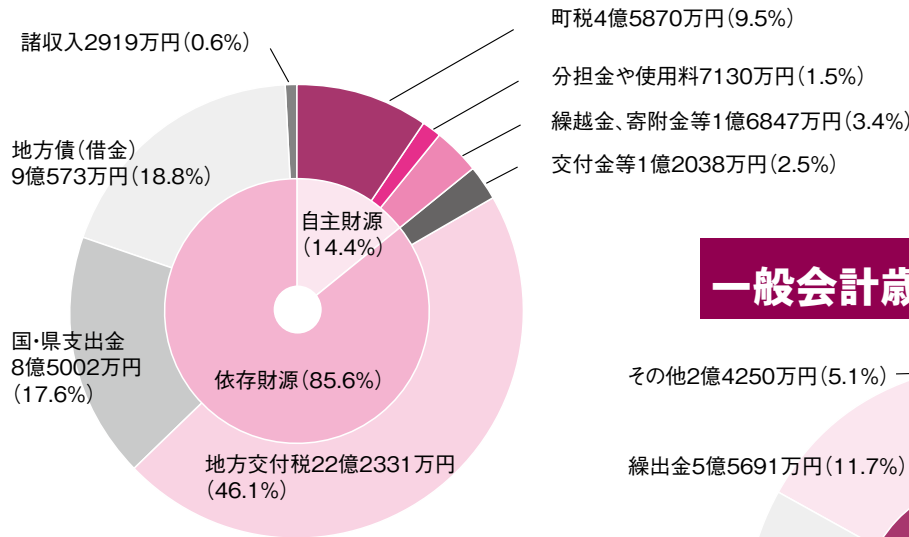
●不納欠損額
 予定した収入が滞り、時効成立などで徴収できなくなる金額。

●有収水量率
 水道タンクから配水した水量と実際に使用された水量との比率。

自主財源わずか14.4%

町債（借金）残額60億4673万円（対前年3億7004万円増）

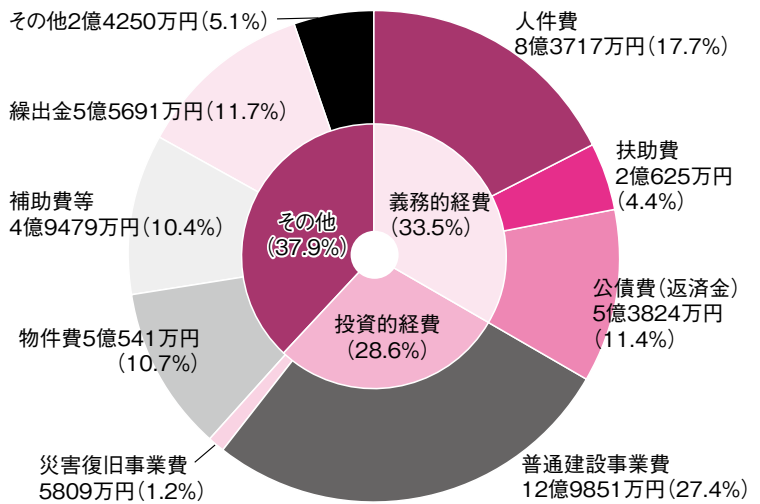
一般会計歳入48億2710万円



- 町税4億5870万円(9.5%)
- 分担金や使用料7130万円(1.5%)
- 繰越金、寄附金等1億6847万円(3.4%)
- 交付金等1億2038万円(2.5%)

平成24年度の各会計決算と基金の運用状況は、9月定例会で審議し、全ての会計を全会一致で認定しました。
【審議内容は6～8面】

一般会計歳出47億3787万円



財政の健全化判断		
指標	健全化判断比率	早期健全化基準
実質赤字比率	赤字なし	15.0%
連結実質赤字比率	赤字なし	20.0%
実質公債費比率	7.7%	25.0%
将来負担比率	負担なし	350.0%

平成24年度決算の財政健全化判断と公営企業の経営健全化判断は、いずれも健全化基準を下回っており、赤字や資金不足は生じていない。

基準値を下回り

町財政の健康診断

『健全』

● 実質赤字比率
普通会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
● 連結実質赤字比率
町の全ての会計の標準財政規模に対する赤字の割合。
● 実質公債費比率
町の標準財政規模に占める借金返済の割合。
● 将来負担比率
町の標準財政規模に対する将来支払う負債の比率。
● 標準財政規模
補助金や借入金を除き、標準的に収入が見込まれる財源の規模。

経営健全化判断		
会計名	資金不足率	健全化基準
水道	不足なし	20.0%
簡易水道	不足なし	20.0%
下水道	不足なし	20.0%

平成24年度決算 【賛成全員で認定】

財源は有効に使ったか

一般会計

中学校屋体改修で町債増

武智 町債が23年度と比較して204・6%だが、主な要因は。

大原総務課係長 越知中
屋内運動場・プール改築
工事で借り入れが増えた。

町税収入は減る傾向

武智 町税収入が23年度と比較して94・3%ぐら
いに減っているが、今後
の見通しは。

片岡税務課長 固定資産
税の評価替えと23年の土
地の下落修正に人口減少
などが相まって、減って
いくと思われる。

町営住宅地を処分

斎藤 町営住宅地売却収
入の195万円の内容と
今までの処分件数は。

片岡総務課長 鍋ヶ淵団
地2件で、89・62平方メ
ートルと100・16平方
メートル。
今まで3区1件、下渡
2件、6区1件、鍋ヶ淵
2件である。

子宮頸がんワクチン

52・5%接種

高橋 子宮頸がんワクチ
ン接種は副作用の問題が
出ているが、対象者と接
種率は。

戸田住民課補佐 子宮頸
がんワクチンは積極的勧
奨でなく、受診票を送付
するだけになっている。
中学生から高校生まで
474人が対象で、接種
率は52・5%。

高知ファイティングドッグス 活性化事業280万円



選手が野老山地区運動会に参加

市原 高知FDホームタウ
ン越知町活性化事業の内
容は。

小田企画課長 高知FDが
職員を雇用して町内のイ
ベント参加や各種団体と
の交流、農業体験、PR
活動などを行う。

あったかふれあい
センター事業932万円

武智 あったかふれあい
センター事業の主な活動
内容は。

岡林住民課長 保健福祉
センターや宮地、柴尾、
堂林、中村、野老山で高
齢者や障害者、子どもが
集う事業を実施している。
他に高齢者宅の見守り
訪問等をしている。

8月31日に落成した中学校体育館



おち駅 3年目で売り上げ伸びる



豊富な品ぞろえで売り上げ好調



山橋 おち駅のレジは品目別に売り上げが集計でき、何が売れているかわかるということだったが、**検証や利用の結果は。**

小田企画課長 レジは5年リースで年間63万円のリース料が必要。個人の売り上げの把握や希望者には携帯に在庫状況を連絡できる。

3年目の今年が一番売り上げがあり、上位から鮮魚、加工品、すし、トマト、切り花である。

平成24年度決算審議

市山住宅改修604万円
3人家族が入居

山橋 県の移住促進事業補助金を活用した市山住宅改修は、誰が入ったか。
小田企画課長 地域おこし協力隊員の家族3人が入っている。

5戸の住宅耐震改修
武智 住宅耐震改修費550万円は何戸分か。

小田産業建設課長 5戸への補助金で、設計が限度額20万円、工事は90万円。

婚活補助金15万円
1組が今年結婚

高橋 「山あい川あい越知で愛ツアー」補助金の内容と成果は。
小田企画課長 商工会青年部主催の婚活ツアーで、昨年は4組のカップルが生まれ、1組が今年結婚した。

カヌー体験事業 観光協会 5艇購入28万円



水質日本一の仁淀川でのカヌー体験が増えている

片岡(清) カヌーの乗り場が分かりにくい

場が分からないとの声がある。また、利用料は。
小田企画課長 初めての人は分かりにくいと思うので、観光協会に説明するよう伝える。
料金は5000円。

利用料に送迎代含む

西川 カヌー利用料にハイヤーでの送迎代も含まれているのか。
小田企画課長 ハイヤー代はカヌー利用料金から観光協会が払っている。

仁淀川地域観光協議会
負担金58万円

斎藤 仁淀川地域観光協議会の事業内容は。
小田企画課長 流域6市町村で構成し、モニターツアーや仁淀ブルーという冊子の作成、ホームページで情報発信などをしている。

また、統一した看板を作り、黒瀬、宮の前、黒森山にも設置している。

患者バス(桐見川方面)の利用者延べ863人

武智 患者バスの扶助費108万円の内容と利用者数は。
戸田住民課補佐 黒岩観光に委託し、町が発行した証明書で乗っている。

栃ノ木方面が延べ649人、南ノ川方面が延べ214人である。

県営林道小日浦線
24年度負担金960万円

斎藤 林道小日浦線が24年度で完成したが、舗装をするのか。
小田産業建設課長 会計検査後、財源が確保できれば舗装したい。

ジオパーク認定は困難
斎藤 ジオパーク推進協議会は、今年度中に方向性を示すと言っていたが、進展したか。

吉岡町長 ジオパークを目指しても認定が簡単ではない。
個人的には本年度で清算したいと思っている。

博物館繰出金245万円の不用額

デハラユキノリ展で 入館者が増加

山橋 横倉山自然の森博物館事業会計への繰出金の不用額はなぜか。高橋教育次長 夏のデハラユキノリ展の入館者が多かった。23年度54000人に対して、24年度は1万2680人と増えた。



11月17日まで開催している「昭和のレトロ展」



水道会計

今成接続で
有収水量率が減少

齋藤 今成の仮設水道設置の影響で有収水量率が減少した内容は。北添環境水道課長 越知

上水道からの接続時に圧力が掛かるため、水抜きをする必要があった。

山橋 有収水量率は74.5%だが、通常は何%か。

北添環境水道課長 できるだけ80%を下回らないようにしたい。

下水道会計

新築や増改築の水洗化

齋藤 水洗化率は微増だが、改築や新築は100パーセント下水道につながっているか。

北添環境水道課長 下水道区域内の増改築は、接続しなければならぬ法律があり、確認申請提出時に必ず必要である。

国保会計

保険給付費
不用額2767万円

齋藤 基金の繰り入れなしの決算だが、給付費が減った主な原因は。岡林住民課長 被保険者が後期高齢者医療へ移ったことなどで82人減り、全体の医療費が減った。

1人当たりの医療費は減っていない。

介護会計

大きい増加はない
齋藤 3年ごとに見直しているが24年度は順調に
いっているか。

岡林住民課長 計画よりかなり少なく済んだ。デイサービス、シヨートステイが伸びている。楽観視はできないが今年も大きく増えることはない
と見込んでいます。

財政健全化

県内最低は津野町
最高は須崎市

山橋 本町の実質公債費比率は7.7%と早期健全化基準の25%より低いが、県内の状況はどうなっているか。

片岡総務課長 町の収入に対する借金返済額の3年平均の割合で、18%を超すと起債(借金)は許可制になり、25%を超すと単独事業の借金は制限される。

23年度(24年度)は9.6%(7.7%)。県内の最低は津野町の1.0%(マイナス0.4%)。最高は須崎市の20.2%(20.0%)。



地域住民が楽しく交流して健康を保つ(中村地区ミニデイ)

平成25年度補正予算質疑

ミツバ栽培のレンタルハウス

武智 強い農業づくり交付金事業補助金の事業内容は。

武智 佐川町に造る施設で本町へのメリットはあるのか。

小田産業建設課長 西村農園を中心に3人が農業法人を作り、JACOSモスのレンタルハウスで、ミツバを年間3万8500キロくらい栽培する。

小田産業建設課長 事業主が越知町なので法人税は本町に入る。

来年6月ごろから稼働し、10人以上の雇用があるため、できるだけ本町から雇用するように話している。

鉄骨造りの強化ビニールハウスで、佐川町尾川に建設する。



しっかりした品質管理で育てられるミツバ



情報を分かりやすく伝える

中町駐車場に屋外子局を増設

齋藤 デジタル防災行政無線の受信状況や屋外子局の今後の計画は。

片岡総務課長 6区、9区、10区などで放送が聞こえないとの声が多かったため、中町駐車場に屋外子局を増設する。

最近は「聞こえにくい」などの声も減っているが、全域完璧ではないので、一つずつ対処していく。

狩猟者確保の補助金22万円

武智 新規狩猟者確保事業補助金の内容は。

小田産業建設課長 初心者の講習会や射撃の練習費を補助する。町民を対象に5人を予定している。

韓国研修は中止

山橋 中学生韓国研修派遣費用の削減理由は。

高橋教育次長 中学2年生が対象だったが、朝鮮半島の情勢悪化により、県から自粛の要請があり、保護者と話し合って中止した。

意見書

9月定例会では2件を可決し、関係機関に提出しました。

道州制に反対

提出者 山橋正男議員

道州制導入を目指す法案提出の動きが見られ、「道州制への移行のための改革基本法案」が、衆議院内閣委員会で閉会中審査となっている。

効率性や経済性を優先し、地域の伝統や文化、郷土意識を無視してつくり上げる大規模な団体は、住民を置き去りにするものであり、道州制の導入に断固反対する。

《賛成・全員》

提出先 衆参両院議長、

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、内閣官房長官

森林整備の財源確保

提出者 武智龍議員

自然災害などから国民の生命財産を守るための森林・林業・山村対策の強化を図ることに加え、二酸化炭素吸収源として重要な機能を有する森林の整備・保全等を推進するため、「石油石炭税の税率の特例」による税率の一定割合を森林面積に応じて譲与する仕組みを求める。

《賛成・全員》

提出先 衆参両院議長、

内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、農林水産大臣、環境大臣、経済産業大臣

鳥獣被害対策実施隊を組織

従来の捕獲に加え、追い払い、侵入防止柵、緩衝帯などの設置を行う。

実施隊に加入して業務を行えば次の優遇措置が得られる。

① 出務命令を受けた日数の6割以上参加すれば、

翌年度の狩猟税が半額になる。

② 非常勤の公務員となり、実施日に起こった事故等は災害補償の対象となる。

③ 散弾銃の所持経験年数が10年未満でもライフ

ル銃の所持許可を受けられる。

④ 銃の所持許可更新時に技能講習が当分の間免除される。

隊長は担当課長、副隊長は日額8800円。隊員は8000円。

(賛成・全員)

子ども・子育て会議

平成27年度から始まる子ども・子育て支援事業を推進するための事業計画の策定や施策の実施状況を調査審議する。

委員は、保育園、幼稚園、小学校の保護者や民生委員、教職員、教育相談員など15人以内で組織し、任期は2年。

会長が日額5700円。委員は5200円。

(賛成・全員)

公用車追突事故の賠償

職員が出張のため公用車を運転中、いの町内の国道33号で信号待ちの車に追突した。

双方にけがはなく、相手方車両の修理費21万8480円を賠償する。

(賛成・全員)

過失割合で徴収は

齋藤 過去には過失割合が高い場合は本人から徴収するといった話もあったが、そういう判断はどのようにしているか。

課長会で検討

吉岡町長 自分の車と違って乗るよう注意しているが、最近では事故が多い。

今後の対応は課長会で検討する。

一般質問

9月定例会では5人が一般質問を行いました。

会議録はホームページと議会事務局でご覧できます。

市原静子・・・11P

- ① 児童に本のプレゼント
- ② 介護中が分かる「介護マーク」
- ③ ご当地ナンバーで町をアピール
- ④ 「こども安心カード」の作成

高橋丈一・・・12P

- ① 全国学力テストの結果
- ② 自主防災組織の課題克服
- ③ 公共施設の耐震対策

武智龍・・・13P

- ① 定住・移住促進に知恵を絞れ
- ② 学力向上の具体的取り組み
- ③ 横倉山への残土処理計画
- ④ 職員給与削減に応じない理由

片岡清則・・・14P

- ① 森林組合への出資は大事な血税
- ② 桐見ダムの操作規定を見直せ
- ③ アパート経営者の救済を

岡林学・・・15P

- ① 町民体育館工事中の練習や大会
- ② 側溝改修工事の舗装を急げ
- ③ 仁淀川森林組合への出資の目的

明治地区ぐるみ運動会は、あいにくの雨で体育館での開催となったが、高知ファイティングドッグスの選手や地区出身者も大勢駆け付け、熱戦が繰り広げられた。



写真表紙

児童に本のプレゼント

来年度から実施
教育長

問 ブックスタート事業に続いて、小学校入学時の児童に心の宝となる本のプレゼントを行う「セカンドブック事業」を導入する考えはないか。

山中教育長 本の森図書館を整備して、読書活動を推進しており、来年度から実施したい。

読書や本の読み聞かせは豊かな心の育成や読解力の向上に効果がある。対象は今後検討するが、少しでも子育て支援に役立てばと思っている。



市原静子 議員



きれいになった「本の森図書館」には子どもたちが毎日集まる

介護者対策

介護マークで誤解防ぐ

導入は考えていない 住民課長

問 認知症などの介護者が、公共の場などで介護中であることを周囲に知らせる「介護マーク」を導入できないか。

岡林住民課長 全国で実施または実施予定の市区町村が363で、20・8%となっている。

県内では佐川町が6月に導入したが、1件の問い合わせもないようだ。本町でも要望はなく、介護事業所との話し合いでも反応がないため、導入する考えはない。

高齢化で絶対必要

問 高齢者が増え、女性を男性が介護する場合、トイレや下着売り場で誤解を防ぐために「介護マーク」は絶対必要だ。

近隣の状況を確認

岡林住民課長 日高村も11月に導入することだ。

費用が多く掛かるものではないので、日高村や佐川町の状況を確認しながら検討する。

ご当地ナンバーの導入

問 全国各地でご当地ナンバープレートが誕生している。

日高村では忍者キャラ「もへいくん」が登場し、先日、高知市でも「はりまや橋」や「坂本龍馬」のデザインが導入されることになった。

町のアピールと明るいニュースになると思うが、本町でも取り組む考えはないか。

在庫が450枚

吉岡町長 在庫のナンバープレートが450枚くらい残っている。

日高村ではどのような効果があるか調べたい。佐川町も検討したようだが、実施していない。

その他の質問

問 緊急時に子どもの病気やアレルギー症状が分かる「子ども安心カード」を作れないか。

答 児童・生徒の「健康カード」を作っており、それを利用できる。

全国学力テスト

学力向上の効果は

中学校は3位、小学校は5位

教育長



高橋 文一 議員



学力テストが全国平均を上回る成績となった

問 学力向上対策に大きな効果が出ているようだが、全国学力テストの国県、本町の結果を聞く。さらに指導を強化して全国一を目指すのか。

山中教育長 小学6年生と中学3年生が対象で、児童・生徒、先生の努力の結果、小・中ともに4

科目すべてが全国平均と県平均を上回った。小学校は全国5位、中学校は全国3位のグループに入った。今後も高い学力を維持できるように努める。

全国一を目指す

吉岡町長 全国一を目指すよう教育環境を整えていく。

自主防災組織

できない地区の課題克服

広域での組織化も 総務課長

問 自主防災組織は、リーダー不在や集落単独で作れない地区などがあるが、課題克服への取り組みを聞く。

片岡総務課長 現在、38地区(34組織)で組織率は80・07%である。大桐地区や横島地区は、他の集落と離れていたり、

高齢化で「先やり」がないため遅れている。26地区が残っており、説明会などで理解を得て、難しい地区では広域的な組織化も考えなければならぬ。26年度には100%を目指す。

施設の耐震化は

問 公共施設の耐震化の現状とガラスの飛散防止対策を聞く。

また、体育館などの天井が高い施設の落下物などの定期点検はしているのか。

っており、町民会館は一部できていない。博物館は基準を満たしている。落下物点検は本年3月に目視で実施した。

片岡総務課長 役場、保岡林住民課長 健福祉センター、コスモス荘は耐震済みで、役場西庁舎、基幹集落センター、照明の一部は未対策。

学校施設は100%

高橋教育次長 学校施設は、本年8月に中学校体育館が完成して100%耐震化した。

ガラスは、強化ガラスや飛散防止フィルムを張

残りも徹底を図る

吉岡町長 残りの施設も徹底して耐震化を図る。



耐震化された幼稚園

定住・移住対策

人を呼ぶための知恵を絞れ

もつと魅力あるものにする 町長



若者との交流は移住促進への第一歩(横島地区)

討中で、12月には取りまとめた。

問 四万十町のホームページは、移住希望者が知りたいことがすぐに出てくるが、本町は、「詳しく知りたい人は電話で聞いてくれ」となっており、休日などには役に立たない。
人を呼ぶなら、早く対応できるように知恵を絞るべきだ。

吉岡町長 四万十町の内容は、はるかに進んでおり、本町は見る人に訴えるものがない。もつと魅力あるものになければならない。

小田企画課長 役場内に検討委員会を立ち上げ、実績や新たな支援策を検

問 定住・移住促進の具体的な計画は、
新たな支援策検討中

武智龍 議員

学力向上

具体的な取り組みは

子どもと向き合う学校改革 教育長

問 基礎学力は、その後の進学や就職などで人生を左右する。
今回の学力テストの結果が出るまでの具体的な取り組みは。

山中教育長 昨年の途中から、新たな学校の組織運営改革と授業改革に取り組んでいる。
会議等の縮減や一役一人制による事案決定など、教師がゆとりと責任をもつて子どもと向き合う時間を多くした。
行事終了後、すぐに課

横倉山への残土

問 国交省から話があった横倉山への越知道路の残土処理計画はどうなったか。

また、11トンダンブカーで何台くらいになるか。
横倉山は観光資源の宝庫であり、残土処理場は早く閉鎖して、他の場所へ構えられないか。

条件クリアで受け入れ

小田産業建設課長 現在調査中だが、道路補修などの条件がクリアされれば受け入れる。
ダンブカーは、5000〜6000台になると予想される。

それぞれの地区で処理するのが理想であり、次の場所を探すことは必要である。

その他の質問

問 国の職員給与削減要請に応じた場合の金額と応じない理由は。

答 応じた場合は9カ月で1746万円減る。
これまで集中改革プランなどで削減しており、要請には納得できない。

出資は町民の大事な血税

将来には明るい展望 町長



片岡清則 議員



木材産業発展に期待が掛かる

問 仁淀川森林組合が経営の立て直しをしたいので、仁淀川町から3000万円、越知町と佐川町から1000万円を出資してもらいたいとのことだが、町民の大事な血税を1000万円も出して、組合が終わったのでは済まされない。今まで本町からの出資金や補助金はいくらになるのか。

小田産業建設課長 平成8年から13年までに補助金や出資金で3796万円と23年に64万円を補助している。

吉岡町長 高吾北の産業は農業と林業であり、何としても死守していく。国や県も林業に力を入れており、将来には明るい展望につながる。

組合員の増資は

問 3町の出資が決まって、組合員の増資が決まらないでは矛盾した話だ。

吉岡町長 1500万円の目標 新・旧組合長

から、組合員の増資は1500万円を目標にしており、3町から5000万円という依頼があり、出資することにした。新しい補助事業を受けるために3町が助けるということだ。

アパート経営者の救済策を

問 アパート経営者から、「安い町営住宅ができれば潰れる」と聞くが、何か救済策が必要ではないのか。

経営革新も大事

吉岡町長 救済策も必要と思うが、アパート経営者にも経営革新を図ってもらうことが大事だ。

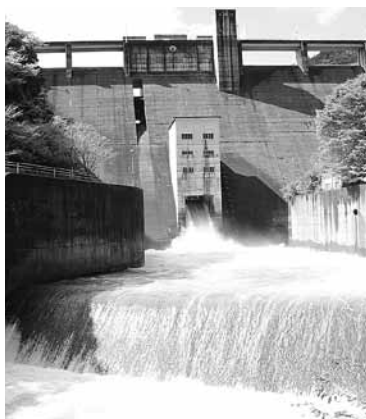
操作規定を見直せ

国の基準は変更できない

産業建設課長

問 桐見ダムは、仁淀川の水位が上がった時の調整ダムだが、9月4日の台風17号では入った水のほとんどを放流した。仁淀川の水位に関係なく放流することから文徳の米などが被害を受けた。今後、県と協議して操作規定の見直しを考へはないか。

小田産業建設課長 ダムの操作規定は国の基準に従っており、県や町が勝手に変更できるものではない。桐見ダム対策審議会もあるので、その席で発言してもらいたい。



桐見ダムからの放水状況



岡林学 議員

問 町民体育館の大規模改修工事の内容は。おちスポーツクラブや一般町民も多く利用しているが、工事中の練習や大会はどうなるのか。



町民体育館

工事中の練習や大会
中学校屋体を使用
教育長

耐震化が図られる町民体育館

山中教育長 耐震補強と大規模改修の設計を8月から来年1月末まで行い、来年2月から8月に工事を予定している。

壁と柱を補強し、屋根と床を改修し、太陽光発電も備える。

また、内壁の塗装やドアをアルミ製に取り替え、照明はLED電球にする。工事中の練習や大会は中学校の体育館を使えるようにした。

中庭を駐車場に

問 毎年行われている少年野球大会には1200人以上が参加し、駐車場に困っているが、中庭を駐車場にできないか。一部を検討

吉岡町長 記念植樹もさかれており、景観も良いので、全部ではなく、一部を検討したい。

側溝改修工事

舗装は早くできないか

袋小路にならない施工 産業建設課長



側溝改修で道路がきれいに

問 町内全域で側溝改修が行われているが、舗装工事が遅れている。早くできないか。現状と今後の予定はどうなっている。

11月中に全て発注し、本年度中に完成させる。25年度分の2億3800万円は、8月末で約39%発注し、残りは9月に発注するが、一部は26年度へ繰り越す場合もある。

小田産業建設課長 工事で袋小路にならないようにやっております。時間がかかっている所もある。

24年度繰り越しの6億2400万円は、8月末で77%発注し、5割程度完成した。

森林組合への出資金

問 本町も森林面積は広く、木材産業は重要である。

仁淀川森林組合への出資金の目的とこれまでの使用内容は。

合理化で地域の発展

吉岡町長 今回の出資金は、組合の新たな体制作りと工場の一本化、内部の改善、合理化に取り組み、県の補助事業も活用して、高吾北地域の発展を図る。

小田産業建設課長 平成8年から13年までに出資や補助をして、運転資金や作業用機械の購入に充てられたと聞いている。

読まれる広報紙づくり

町村議会広報研修会 7月29日～30日（東京都・砂防会館別館）



編集能力の向上を目指して熱心に受講

読 まれる議会広報紙づくりを目指して、全国から600人を超す議会広報委員、事務局職員が参加し、2日間の研修を受けた。

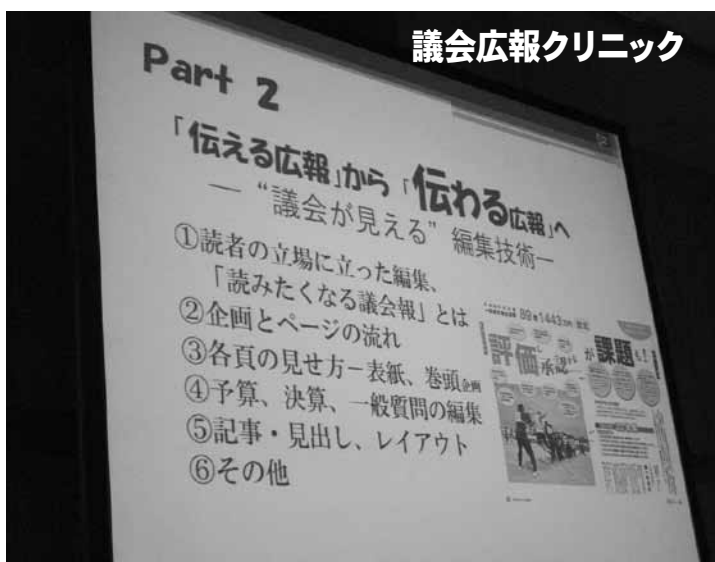
分 かりやすい文章作成は、活字と読者の距離を考え、見出しの正確さや読者を引き付ける工夫を心掛ける。

紙 面は、読者が読み進む流れを意識してデザインし、見出しで内容を知らせ、記事は結論を先に示し、なるべく短く要領よく表現する。

人 物の自然な表情を撮影する方法や構図の決め方など、具体例を示して解説いただいた。

伝わる「議会だより」目指して

議会広報クリニック



広 報紙クリニックは、4分科会に分かれて実施され、本町は、広報・編集コンサルタントの芳野政明氏に、103号の診断を受けた。

企 画、見出し、記事など編集の基本を踏まえ、写真や見出しが大きく配置され、メリハリの効いた紙面展開との評価をいただいた。

指 摘事項の改善を含め、より一層読みやすく分かりやすい議会だよりの作成に努める。

イ ンタビュー記事は議会や行政への意見を載せることや表紙の目次の付け方、一般質問のトビラ（タイトル）を確保するなどの指摘を受けた。

指 摘事項の改善を含め、より一層読みやすく分かりやすい議会だよりの作成に努める。



クリニックで改善点に気付く

あれはどうなっちゅうが？

誰でも乗れるバス運行を

武智龍議員（平成23年9月）患者バスは、家族の見舞いや対象地域外の人は利用できないが、誰でも乗れるバス運行を検討できないか。

岡林学議員（平成24年3月）生活の足がない住民が多い。スクールバスや患者バスに乗れるようにできないか。

前向きに検討する

町長 どこまでサービスができるか慎重に検討する。

教育長 スクールバスは通学以外認められない。

住民課長 強い要望もあるので患者バスは前向きに検討する。



処理状況

患者バスに一般混乗が実現

今まで、患者輸送バスへの乗車は病院へ通院する人に限られていたが、10月1日から来年3月29日までの予定で、誰でも乗れるように試験運行が決定した。

交通弱者対策の一步前進だが、さらに、いの町や大豊町などが実施しているデマンドタクシー(予約制乗合タクシー)などの可能性も検討すべきである。

平成24年度高吾北広域事務組合決算

区分	歳入	歳出	
一般会計	13億2751万円	12億7906万円	
特別会計	特別養護老人ホーム	14億4678万円	12億5578万円
	養護老人ホーム	1億3870万円	1億1329万円
	障害者支援施設	2億1686万円	1億6099万円
	ふるさと市町村圏	3億2350万円	2億9586万円
合計	34億5335万円	31億498万円	

決算認定

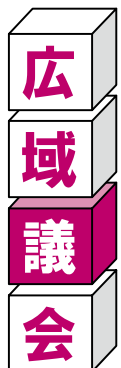
●衛生センター整備工事
契約の金額
5億400万円
契約の相手
(株)クリタス西日本支社

請負契約

諸般報告

●清掃センター火災
6月26日に発生した施設内の火災は、27日夕方には修繕して28日に運転再開できた。

●救急無線のデジタル化
電波関係法令の改正に伴い、26年度にデジタル化を行う。



定例会（9月20日）

議会です
こんにちは

太極拳で心も体も健康に



保健福祉センターで行われている太極拳「越知教室」を取材しました。越知教室は、高知県太極拳協会、16教室の一つで、平成18年から始め、メンバーは約20人です。当日は、発足時から続いている人や今年始めた人など、町内外から17人が参加され、指導者の山崎好さん（写真上・前列左から3人目）の掛け声や音楽に合わせて、ゆっくりと流れるような動作を繰り返します。山崎さんは「他のスポーツと違って、体の左右を同じように使うので、利き手でない方の扱いが難しい」と述べられ、体のバランスを取り、全体を強調して、時には複雑な動きもあるそうです。頭の体操とも言われています。



また、「1日で効果は出ないので、続けることが大事です」とのことです。太極拳は、心が落ち着いて、体がリラックスしていることが基本とされており、体の疲れを取り、健康増進につながっているようです。休憩中は和気あいあいと談笑していますが、練習が始まるとすぐに真剣な表情になり、全身の動きに集中していました。皆さんからは「町外への遠征にバス借り上げの助成などがあればうれしい」といった要望もありました。これからも心と体の健康のために楽しく続けてください。



編集後記

2年前、ある農家のご主人が入院した。元気なときは町外にまで農地を広げて夫婦で耕作していたが、入院してから無免許の奥さんは身動きが取れなくなつた。

「患者バスは見舞いには利用できず、主人の身の回りの世話も思うようにできない」という悩みを聞いた。

同様の声は、住民と議会との懇談会でも出され、地域交通特別委員会を設置して先進地調査や検討会を行っている。

どの町も早い段階から職員が問題解決に積極的に関わり、利用者の立場に立った公共交通の整備に取り組んでいる。

来年3月末まで一般混乗を試行することは喜ばしいが、自己満足に終わらせず、利用者本位の交通行政を実現してもらいたい。《武智》

編集・発行責任者

議長 岡林 幸政

議会広報常任委員会

委員長 岡林 学

副委員長 斎藤 政広

委員 武智 龍

委員 高橋 丈一

委員 市原 静子

※分かりやすい紙面にと心がけています。読後のご感想、ご意見をお寄せください。

議会を傍聴しませんか
9月定例会の傍聴者は延べ9人でした。次の定例会は12月です。大勢の傍聴をお待ちしています。